

## Ⅱ 業務の概要



## II 業務の概要

精神保健福祉センターは、精神保健及び精神障害の福祉に関し、知識の普及を図り、調査研究を行い、並びに相談及び指導のうち複雑困難なものを行うとともに、精神医療審査会の事務並びに障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第 53 条第 1 項及び精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 45 条第 1 項の申請に関する事務のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものを行う精神保健福祉に特化した専門機関である。（「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」平成 11 年法第 65 号）

「精神保健福祉センター運営要領」（平成 8 年 1 月 19 日健医発第 57 号厚生省保健医療局長通知）に基づく精神保健福祉センターの目標は、地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害の予防、適切な精神医療の推進から、社会復帰の促進、自立と社会経済活動への参加の促進のための援助に至るまでの広範囲にわたるとされ、以下の業務を行っている。

### 1 企画立案

#### (1) 根拠法令

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 6 条
- ・精神保健福祉センター運営要領（平成 8 年 1 月 19 日健医発第 57 号厚生省保健医療局長通知）

#### (2) 趣旨

政令市の精神保健福祉主管課及び関係機関に対し、専門的立場から、社会復帰の推進方策や、地域における精神保健福祉施策の計画的推進に関する事項等を含め、精神保健福祉に関する提案、意見具申等をする。

#### (3) 事業内容

##### ア 政策形成に関する会議への出席

会議名	主催	出席回数	
		H26	H27
「健康市民おかやま 2 1」市内推進会議	保健所健康づくり課	0	1
心豊かな岡山っ子育成プラン推進会議	こども企画総務課 (H22.4.1 心豊かな岡山っ子育成プラン推進会議設置要綱)	1	1
子ども・子育て支援プラン推進会議	こども企画総務課		1
DV対策市内ネットワーク会議	女性が輝くまちづくり推進課 (H22.8.25 DV対策市内ネットワーク会議設置要綱)	1	1
岡山市障害者施策推進協議会	障害福祉課		2
岡山県医療計画策定協議会精神疾患部会	岡山県健康推進課 (H24.7.12 岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会設置要綱)		1

## イ 審議会

岡山市では、精神保健及び精神障害者福祉に関する事項の調査審議を分掌して行わせるため、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 9 条第 1 項の規程に基づき、以下の審議会を設置している。岡山市精神保健福祉審議会は保健管理課、それ以外の審議会は当センターが所管しているが、精神保健福祉の専門機関として前者の審議会においても事務局の一員として携わっている。

### ○ 岡山市精神保健福祉審議会

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和 25 年法律第 123 号）第 9 条第 1 項の規定に基づき、市条例で設置する。精神保健及び精神障害者の福祉に関する事項を調査審議し、意見具申する。

精神保健又は精神障害者の福祉に関し学識経験のある者、精神障害者の医療に関する事業に従事する者及び精神障害者の社会復帰，自立及び社会経済活動参加の促進を図るための事業に従事する者等により構成されている。

- ・設置年月日 平成 22 年 4 月 1 日
- ・委員数 12 人（平成 27 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 26 年度）

### ○ 岡山市精神障害者地域支援対策審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、精神障害者の地域移行・地域定着支援の円滑な推進に関すること及び、精神障害者の地域生活を支える施策について、専門的見地での評価等を行う機関として、専門職、関係機関の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・委員数 10 人（平成 28 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 27 年度）

### ○ 岡山市依存・嗜癖関連問題対策審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、地域における依存・嗜癖関連問題対策について、専門的見地での評価等について協議する機関として、専門知識を有する医師等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・委員数 14 人（平成 28 年 4 月 1 日現在、定員 15 人以内）
- ・開催状況 1 回（平成 27 年度）

### ○ 岡山市思春期精神保健福祉審議会

岡山市精神保健福祉に関する審議会設置条例の規定に基づき、思春期精神保健関連事業について専門的見地から協議・評価する機関として、専門的知識を有する専門職、関係機関の代表等により構成している。

- ・設置年月日 平成 23 年 4 月 1 日
- ・定数 15 人以内
- ・開催状況 0 回（平成 27 年度）

## 2 技術指導及び技術援助

### (1) 根拠法令

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条
- ・精神保健福祉センター運営要領（平成8年1月19日健医発第57号厚生省保健医療局長通知）

### (2) 趣旨

地域精神保健福祉を推進するため、保健所、保健センター及び関係諸機関に対し、専門的立場から、積極的な技術指導及び技術援助を行う。

### (3) 事業内容

#### ア 複雑困難事例等関係機関への支援実績

【平成26年度】

	技術指導・援助										
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	その他	計
保健所	0	6	40	0	17	9	8	0	0	174	254
市町村	0	1	3	0	8	0	0	0	0	26	38
福祉事務所	0	53	7	0	1	1	0	12	0	28	102
医療施設	3	466	103	0	47	0	3	4	0	192	818
介護老人保健施設	5	3	0	0	0	0	0	0	0	17	25
社会復帰施設	0	3	0	0	15	0	0	0	0	13	31
社会福祉施設	0	41	0	0	21	2	0	0	0	40	104
その他	5	117	20	0	9	0	0	12	0	208	371
実施件数	13	690	173	0	118	12	11	28	0	698	1743

\*精神疾患と診断されている者に関する相談は「その他」に計上する

【平成27年度】

	技術指導・援助												
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪	災害	その他	計
保健所	6	9	22	0	0	20	15	15	3	0	0	210	300
市町村	0	1	2	0	0	0	0	4	0	0	0	25	32
福祉事務所	1	28	2	0	0	1	1	3	3	0	0	42	81
医療施設	1	423	55	0	0	73	0	0	48	0	1	141	742
介護老人保健施設	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	13
障害者支援施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会福祉施設	0	6	0	0	0	7	0	0	6	0	0	53	72
その他	23	72	26	0	0	25	5	3	66	0	0	239	459
実施件数	37	539	107	0	0	126	21	25	126	0	1	717	1699

\*精神疾患と診断されている者に関する相談は「その他」に計上する

イ 庁内との連携

内容	主管課
岡山市犯罪被害者等支援庁内連絡会議	生活安全課
岡山市自殺対策連絡協議会	保健管理課
E S D 庁内連絡会議	E S D 推進課
教職員健康診断会議	教育委員会保健体育課
地域精神保健福祉連絡会	健康づくり課
地域別精神保健福祉連絡会	各保健センター
発達障害者支援センター連絡協議会	発達障害者支援センター
子どもを守る庁内ネットワーク	子ども福祉課
岡山市要保護児童対策地域協議会市代表者会議	子ども福祉課
特別障害者手当等認定審査会	子ども福祉課
岡山市寄り添いサポートセンター支援ネットワーク連絡会議	生活保護・自立支援課
認知症支援チーム会議	高齢者福祉課

## ウ 関係機関との連携

内容	主管課
岡山市民生委員児童委員協議会	岡山市民生委員児童委員協議会
おかやま触法障害者内省研究会	おかやま触法障害者内省研究会
岡山市日常生活自立支援事業契約締結審議会	岡山市社会福祉協議会
岡山市日常生活自立支援事業関係機関連絡会議	岡山市社会福祉協議会
岡山市社会福祉協議会法人後見事業運営委員会	岡山市社会福祉協議会
岡山市障害者自立支援協議会全体会	岡山市障害者自立支援協議会
岡山市障害者自立支援協議会運営会議	岡山市障害者自立支援協議会
岡山市障害者自立支援協議会東部地域部会	岡山市障害者自立支援協議会東部地域部会
岡山県精神保健福祉協会理事会・地域支援委員会	岡山県精神保健福祉協会

## エ 国・県関係との連携

内容	主管課
全国精神保健福祉センター長会・同大都市部会	全国精神保健福祉センター長会
全国精神保健福祉センター研究協議会	全国精神保健福祉センター長会
全国精神医療審査会連絡協議会	全国精神保健福祉センター長会
ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会	ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会
中国四国精神保健福祉センター長会・同主管課担当者合同会議	中国四国精神保健福祉センター長会
中国四国薬物中毒対策連絡会議	中国四国厚生局麻薬取締部
岡山県精神科救急医療システム連絡調整委員会	岡山県健康推進課
おかやま若者自立支援ネットワーク連携推進会議	岡山県労働政策課緊急雇用対策室
おかやま子ども・若者サポートネット実務者会議	岡山県男女共同参画青少年課
岡山県依存症対策推進協議会	岡山県精神科医療センター
岡山県依存症対策推進協議会治療支援コーディネーター部会	岡山県精神科医療センター
岡山県医療観察制度運営連絡協議会・地域連絡協議会	岡山保護観察所
岡山県医療観察制度ケア会議	岡山保護観察所
薬物からの回復のための岡山県地域支援連絡協議会	岡山保護観察所
心神喪失者等医療観察法関係研究協議会	岡山地方裁判所

### 3 人材育成

#### (1) 根拠法令

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条
- ・精神保健福祉センター運営要領（平成8年1月19日健医発第57号厚生省保健医療局長通知）
- ・精神保健福祉センターにおける特定相談事業実施要領  
（昭和64年1月5日健医発第3号厚生省保健医療局長通知）
- ・心の健康づくり推進事業実施要領（昭和60年6月18日健医発第727号厚生省保健医療局長通知）

#### (2) 趣旨

保健所、保健センター、福祉事務所、社会復帰施設その他の関係諸機関等で精神保健福祉業務に従事する職員等に、専門的研修等の教育研修を行い、技術水準の向上を図る。

#### (3) 事業内容

##### ア 研修実績

【平成26年度】

	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
ひきこもり対策推進事業	第1回 ひきこもりサポーター養成セミナー	H26.9.5	8人	ひきこもりサポーターになることを希望する大学生・大学院生	1. 講義 「不登校やひきこもりを選ぶ子どもの心性」 講師： 岡山県精神科医療センター 精神科医 池田 伸 2. ひきこもり地域支援センター事業の説明
	第2回 ひきこもりサポーター養成セミナー	H26.10.31	4人	ひきこもりサポーターになることを希望する大学生・大学院生	1. サポーター活動について紹介 2. サポーター活動を想定したロールプレイ
	ひきこもり支援従事者研修会	H27.3.24	120人	ひきこもり支援に携わっている支援者	1. 事業報告 「岡山市のひきこもり支援の現状と課題」 報告者：岡山市ひきこもり地域支援センター、あすてっぷ 2. 講演 『「ひきこもり」するオトナたち』 講師：池上 正樹



	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
児童思春期対策事業	こころの健康早期支援事業専門研修	H26.8.22 高島中学校	86人	中学校区の幼稚園・小学校・中学校の教職員	高島中学校 講演：「こころの不調の発見と理解」 講師：慈圭病院 副院長 武田 俊彦
		H26.10.01 瀬戸中学校	10人	対象中学校教員	瀬戸中学校 講演：「統合失調症について」 講師：こころの医療たいよの丘ホスピタル 院長 原田 俊樹
依存症対策事業	アルコール依存症支援者専門研修	第1回 H26.7.7 機能回復訓練室	31人	保健所、保健センター、地域包括支援センター、福祉事務所等の職員等	講義「アルコール対策の動向と一次予防」 講師：慈圭病院 田中 増郎
		第2回 H26.7.25 こころの健康相談室	31人		講義「アルコール依存症の理解と支援」 講師：岡山県精神科医療センター 橋本 望
		第3回 H26.9.29 岡山市職員研修所	24人		講義「アルコール依存症家族への理解と支援」 講師：新阿武山クリニック 西川 京子
		第4回 H27.2.6 こころの健康相談室	33人		第4回 講義『「変わらない人」を「変わる人」に変える技法：動機づけ面接法を学ぶ』 講師：成増厚生病院 後藤 恵
	事例に学び事例でつながるアルコール専門研修	第7回 H26.6.20 会場：川崎医科大学附属川崎病院	57人	市内医療保健福祉関係者	第7回 事例 「40歳女性 肝不全状態を数年続けながらも禁酒できた事例」
		第8回 H26.9.30 会場：岡山ろうさい病院	40人		第8回 事例： 「50代男性 総合病院と単科の精神科病院に入院歴をもつアルコール依存症患者の一例」
		第9回 H26.12.17 会場：岡山大学病院	75人		第9回 事例： 「アルコール性肝硬変で脳死肝移植を受けた男性の1事例」

	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
依存症対策事業	一般医療機関アルコール専門研修	H27.2.12 ピュアリティ まきび	90人	市内医療保健 福祉関係者	<p><u>事例紹介</u> 「飲食業を職とした方々の禁酒指導はどうしたらいいの？」 事例紹介者： 川口メディカルクリニック 院長 川口 光彦</p> <p><u>講演</u> 「アルコール依存症の内科的問題～内科医のアプローチ」 講師： 国立病院機構久里浜医療センター 臨床研究部長 横山 顕</p> <p>司会： 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器・肝臓内科学准教授 高木 章乃夫 岡山市こころの健康センター 所長 太田 順一郎</p>
	薬物依存基礎研修	H27.3.6 こころの健康 相談室	13人	保健所、保健センター、地域包括支援センター、福祉事務所等の職員 等	<p>講義：「薬物依存症を取り巻く現状と基礎知識」 岡山県精神科医療センター 橋本 望</p> <p>講話：「岡山県精神科医療センターでの取り組み」～薬物依存症外来プログラム「STEM」～ 岡山県精神科医療センター 佐藤 嘉孝</p> <p>体験発表：「薬物依存症回復者の立場から」 特定非営利活動法人 リカバリーポイントダルク 理事長 千坂 雅浩</p>
	ケアマネジメント研修	H26.9.10 会場：障害学習センター	130人	介護保険事業者	<p>講演 「精神障害者の日常生活について」 講師：こらーる岡山診療所 山本昌知</p>

	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
精神障害者地域支援システム整備事業	実践報告会	H27.1.20 会場：林道倫 精神科神経科 病院	66人	岡山市内の精神 保健福祉関係者	実践発表 「これからの退院支援～病院と地域の つながりを考える～」 山陽病院 油谷圭介 万成病院 平尾かずさ 林病院 小林弘美
	地域精神保健危機介入・継続体制整備事業研修会	H27.2.4 会場：サンピーチ OKAYAMA	40人	岡山市内の精神 保健福祉関係者	講演 「地域で精神障害者が安心していくために」 岡山県精神保健福祉センター 山内 泰彦
法定事務	精神保健福祉法改正～3年後どう変わる・どう変える～（平成26年度 ころの健康講演会）	H27.1.10 会場：岡山国際 交流センター	97人	精神医療保健福祉関係者	講演 「法改正により精神保健福祉はどこへ向かうのか」 講師：国立病院機構仙台医療センター 精神科部長 岡崎 伸郎  討論会 「精神保健福祉の未来」～3年後とその先の展望～  登壇者： 国立病院機構仙台医療センター 精神科部長 岡崎伸郎 慈圭病院 院長 堀井茂男 帝京大学健康メディカル学部臨床心理学科 准教授 大塚淳子 岡山パブリック法律事務所 所長 井上雅雄

【平成 27 年度】

	研修名	開催日	受講者数	対 象	内 容
ひきこもり対策事業	第1回 ひきこもりサポーター養成セミナー	H27.10.2	6人	ひきこもりサポーターになることを希望する大学生・大学院生	1. 講義 「不登校やひきこもりを選ぶ子どもの心性」 講師：岡山県精神科医療センター 精神科医 池田 伸 2. ひきこもり地域支援センター事業の説明
	第2回 ひきこもりサポーター養成セミナー	H27.11.5	3人	ひきこもりサポーターになることを希望する大学生・大学院生	1. サポーター活動について紹介 2. サポーター活動を想定したロールプレイ
	第1回 ひきこもりサポーター継続研修	H27.6.22	4人	ひきこもりサポーター	1. 活動報告、情報共有 2. ロールプレイ
	第2回 ひきこもりサポーター継続研修	H28.2.8	5人	ひきこもりサポーター	1. 活動報告、情報共有 2. ロールプレイ
	ひきこもり支援従事者研修会	H28.2.28	67人	ひきこもり支援に携わっている支援者	1. 事業報告 「岡山市ひきこもり地域支援センターの支援について」 報告者：岡山市ひきこもり地域支援センター、あすてっぷ 2. 講演 「ひきこもり支援からみた現代の子ども・若者」 講師：長岡 秀貴 3. シンポジウム 報告者：山村エンタープライズ 藤井 裕也 おかやま希望学園 日名 育子 フリースペースあかね 中山 遼 4. ワークショップ
児童思春期対策事業	思春期精神保健従事者研修会	第1回 H27.10.19 岡山市保健福祉会館4階	75人	思春期精神保健に関わる機関の職員	第1回 講義 「思春期のこころの発達と岡山県精神科医療センター児童思春期外来の現状」 講師：岡山県精神科医療センター 大重 耕三
		第2回 H27.11.20 岡山県司法書士会館	67人		第2回 講義 『思春期と精神疾患①「統合失調症」』 講師：兵庫県立光風病院 補永 栄子

	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
児童思春期対策事業		第3回 H28.2.10 西川アイプラザ	76人		第3回 講義 『思春期と精神疾患②「摂食障害」』 講師：京都大学大学院医学研究所脳病態生理学講座精神医学 野間 俊一
	こころの健康早期支援事業専門研修	①H27.8.7 瀬崎中学校	19人	対象中学校教員	①講演 「こころの不調の発見と理解」 講師：慈圭病院 副院長 武田俊彦
		②H27.11.2 瀬戸中学校	18人		②③講演 「統合失調症の理解に近づけて」 講師：LEEクリニック 院長 李 陽明
③H27.11.19 高島中学校		10人			
自殺予防情報センター事業	自殺予防のための支援者研修会	H28.3.18 ピュアリティ まきび	123人	教育、医療、保健、福祉、司法、消防、救急、警察等の関係機関職員	講演： 「死にたい、切りたい」は「生きたい」の叫び!! ～自殺企図、自傷行為を繰り返す方への対応～ 講師： 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 自殺予防総合対策センター 副センター長 松本俊彦
依存症対策事業	アルコール依存症支援者専門研修	第1回 H27.8.10 こころの健康相談室	40人	保健所、保健センター、地域包括支援センター、福祉事務所等の職員	第1回 講義「アルコール対策の動向と一時予防」 講師：慈圭病院 田中 増郎
		第2回 H27.8.18 ピュアリティ まきび	42人		第2回 講義「アルコール依存症の理解と支援」 講師：岡山県精神科医療センター 角南 隆史先生 体験発表 講師：岡山県断酒新生会 アメシスト代表 竹内 滢子
		第3回 H27.12.1 こころの健康相談室	32人		第3回 講義『「変わらない人」を「変わる人」に変える技法：動機づけ面接法を学ぶ』 講師：成増厚生病院 後藤 恵
		第4回 H28.1.15 岡山県精神科医療センター サンクトホール	52人		第4回 講義「アルコール依存症家族の理解と支援」 講師：藍里病院 吉田 精次 先生 体験発表 講師：岡山県断酒新生会 家族会 山本 尚子

	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
	事例に学び 事例 でつながる アル コール専門研修	第10回 H27.6.15 会場： 岡山済生会総 合病院	120人	市内医療保健福 祉関係者	第10回 <u>事例</u> 「下腿血腫を契機に急性肝不全となっ たアルコール依存症の1例～リカバ リーを本人が語る～」
		第11回 H27.9.24 会場： 岡山協立病院	78人		第11回 <u>情報提供</u> 「健診におけるアルコール問題への簡 易介入（ブリーフ・インターベンショ ン）の取り組み」 <u>事例</u> 「夫の過干渉から習慣飲酒におちいつ た高齢女性の一例」
		第12回 H27.12.7 会場：岡山赤 十字病院	83人		第12回 <u>事例</u> 「夫婦ともアルコール依存症となり社 会的支障を生じ、断酒療法と行政支援 を行った事例」
依存症対策事業	一般医療機関アル コール専門研修	H28.2.17 ピュアリティ まきび	109人	市内医療保健福 祉関係者	<u>事例紹介</u> 「かかりつけ医から精神科受診を勧め られた時、患者さんは何を想う？～精 神科初診からその後の顛末～」 事例紹介者：林道倫精神科神経科病院 副院長 前田 勝子 <u>講演</u> 演題：「アルコール治療の基礎知識」 講師：ひがし布施クリニック 院長 辻本 士郎 司会：てらだ内科クリニック 院長 寺田 亮 岡山市こころの健康センター 所長 太田 順一郎
	それってホントに ネット依存？ ～インターネット 依存の実像とその 治療～ (平成27年度 こころの健康講演 会)	H27.12.19 ピュアリティ まきび	61人	岡山市内の精神 医療保健福祉関 係者及び教育関 係者	<u>情報提供</u> 「教育現場におけるネット問題の現 状」 講師：岡山市教育委員会 指導副主査 永井 正博 <u>講演</u> 「インターネット依存の現状～基礎知 識と診断・治療について～」 講師：(独)国立病院機構 久里浜医療 センター 看護師 橋本 琢磨

	研修名	開催日	受講者数	対象	内容
依存症対策事業	薬物依存症基礎研修	H28.3.11 ピュアリティ まきび	32人	教育、医療、保健、福祉、司法、消防、救急、警察等の関係機関職員	講演：「薬物依存症を取り巻く現状と基礎知識」 講師：岡山県精神科医療センター 中野 温子 体験発表 講師：Freedom 理事長 倉田 めば 体験発表 講師：岡山家族会びあ 大月 平治郎
精神障害者地域支援システム整備事業	地域移行・地域定着支援事業研修会	H27.7.23	30人	地域包括支援センター職員	講演：「精神科入門」 講師：日笠 完治
		H27.7.31	39人	地域包括支援センター職員	講演：「精神科入門」 講師：菅原 明美
		H27.8.18	44人	介護保険事業者	講演：「事例をとおして」 講師：谷本 章廣
		H27.9.15	39人	介護保険事業者	講演：「事例をとおして」 講師：谷本 章廣
		H27.11.9	50人	病院職員 相談支援事業所	実践報告会 講師：宮原 祐樹 秋山 親 向所 優希
		H28.2.25	200人	介護保険のマネージャー	ケアマネージャー研修会 講師：日笠 完治
	地域精神保健危機介入・継続支援体制整備事業研修会	H27.9.24	12人	南区保健センター	事例検討会 講師：太田 順一郎
		H27.9.25	10人	北区北保健センター	事例検討会 講師：太田 順一郎
		H27.10.27	12人	中区保健センター	講演：「アルコール依存症の家族への対応」 講師：柳田 公佑
		H27.10.28	8人	西保健センター	事例検討会 講師：太田 順一郎
		H27.11.11	55人	県内の市町村の精神保健福祉関係者	精神障害者地域支援対応力向上研修 (岡山県精神保健福祉センターと共催) 講演：「地域で支えるために私たちに必要なこと」 講師：山本 昌知
		H27.12.10	20人	中央保健センター職員	講演：「医療観察法におけるクライシスプランの活用について」 講師：坪田 絢子

## イ 講師派遣

【平成 26 年度】

依頼者	開催日	受講者数	対 象	演 題	講師
日本産業衛生学会	H26.5.23	50 人	学会員	職域での取組み 「おいしくお酒を飲むための教室」 一般医への取組み 「一般医療機関・アルコール専門 病院ネットワーク化事業」	所長
岡山市社会福祉協議 会御津支部	H26.7.2	60 人	福祉委員	「ひきこもりへの理解と支援」	所長
中区福祉区民生委員 児童委員協議会	H26.7.28	50 人	中区民生委員	岡山市こころの健康センターに おける自殺予防対策の概要－気 づき・つながり・支えるいのち支 援事業－	精神保健福 祉士
岡山行政相談員評議会 研修	H26.12.11	21 人	行政相談員	自殺予防対策 ゲートキーパー 研修	精神保健福 祉士
岡山県障害福祉課 岡山市生活保護・自立 支援課	H27.1.20	49 人	岡山県内福祉 事務所査察指 導員	長期入院精神障害者の地域移行 支援	保健師
岡山市薬剤師会	H27.3.18	70 人	会員	自殺予防対策 ゲートキーパー 研修	精神保健福 祉士
岡山市保健所健康づく り課	H27.3.3	18 人	岡山市職員	自殺予防対策 ゲートキーパー 研修	精神保健福 祉士



【平成 27 年度】

依頼者	開催日	受講者数	対 象	演 題	講師
岡山市教育委員会指導課	H27.4.27	200 人	市内幼・小・中危機管理担当者	「自殺予防について」	保健師
岡山ふれあい公社地域包括支援課	H27.5.13	25 人	包括支援センター新任職員	「こころの健康センターの紹介」	保健師
岡山県司法書士会	H27.6.13	15 人	岡山県司法書士会会員	自殺予防対策 ゲートキーパー研修	精神保健福祉士、臨床心理士
中区福祉区民生委員児童委員協議会	H27.6.22	20 人	中区福祉区民生委員児童委員協議会地域福祉推進部	「精神障害者への対応について」	保健師
岡山市保健所健康づくり課	H27.9.7	162 人	岡山県理容生活衛生同業組合	自殺予防対策 ゲートキーパー研修	精神保健福祉士
岡山市薬剤師会	H27.9.16	60 人	岡山市薬剤師会会員	「処方薬依存と自殺予防対策」 「岡山市自殺予防情報センターご紹介」	医師、保健師、臨床心理士
岡山市人権推進課	H27.10.10	260 人	一般市民	「岡山市のひきこもり支援について」	保健師
東区福祉区民生委員児童委員協議会	H27.10.22	18 人	東区福祉区民生委員児童委員協議会地域福祉推進部	「精神障害者への対応について」	保健師
岡山市社会福祉協議会	H28.2.4	50 人	市民後見人養成研修会受講者	障害者（発達障害、高次脳機能障害、精神障害）の特性について	保健師
南区福祉区民生委員児童委員協議会	H28.2.25	100 人	南区福祉区民生委員児童委員	「精神障害者への対応の仕方について」	保健師
岡山市保健所健康づくり課	H28.2.25	26 人	岡山市職員	「岡山市自殺予防情報センターご紹介」	臨床心理士
KHJ 岡山きびの会	H28.3.13	20 人	KHJ 岡山きびの会会員	岡山市ひきこもり地域支援センターの取組みと今後	保健師

## 4 普及啓発事業

### (1) 根拠法令

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条
- ・精神保健福祉センター運営要領（平成8年1月19日健医発第57号厚生省保健医療局長通知）
- ・精神保健福祉センターにおける特定相談事業実施要領  
(昭和64年1月5日健医発第3号厚生省保健医療局長通知)
- ・心の健康づくり推進事業実施要領（昭和60年6月18日健医発第727号厚生省保健医療局長通知）

### (2) 趣旨

一般住民に対し精神保健福祉の知識、精神障害についての正しい知識、精神障害者の権利擁護等について普及啓発を行うとともに、保健所及び保健センターが行う普及啓発活動に対して専門的立場から協力、指導及び援助を行う。

### (3) 事業内容

#### ア パンフレット・リーフレット等の作成（141ページ参照）

岡山市こころの健康センター広報用パンフレット	センター案内パンフレット
アルコール関連問題普及啓発ポスター（職域配布用2種）	依存症対策事業
お酒の飲み方セルフチェックポスター（増刷）	
アルコール相談機関等紹介用リーフレット	
あなたの職場で「おいしくお酒を飲むための教室」開催しませんか？（教室募集チラシ）	自殺対策事業
自殺遺族支援の手引き	
あなたのつらい状況を誰かに相談できていますか（自殺予防カード）	
自殺予防情報センター案内パンフレット	
岡山市ひきこもりサポーター派遣事業のご案内	ひきこもり対策事業
岡山市こころの健康センターだより第6号・第7号	センターだより

## イ その他の普及啓発

自殺予防街頭キャンペーン（9月・3月）（保健所健康づくり課と共催）

自殺予防週間（9月）及び月間（3月）パネル展（保健所健康づくり課と共催）

アルコール関連問題啓発週間（11月）パネル展（保健所健康づくり課と共催）

レディオMOMO（岡山シティエフエム）

年度	放送日	テーマ
H26	6月17日	精神保健福祉法改正について
	12月2日	こころの病気の理解について
H27	6月30日	岡山市ひきこもり地域支援センターについて
	12月15日	自立支援医療費と精神障害者保健福祉手帳について

## 5 調査研究

### (1) 根拠法令

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条
- ・精神保健福祉センター運営要領（平成8年1月19日健医発第57号厚生省保健医療局長通知）

### (2) 趣旨

地域精神保健福祉活動の推進、並びに精神障害者の社会復帰の促進、及び自立と社会経済活動への参加の促進等についての調査研究をするとともに、必要な統計及び資料を収集整備し、市及び関係機関が行う精神保健福祉活動が効果的に展開できるよう資料を提供する。

### (3) 調査内容

#### ア 学会発表一覧

年度	学会名	演題名	参照ページ
H26	第13回日本精神保健福祉士学会	支援者からみた精神障害者保健福祉手帳の現状と課題	47
	第38回日本自殺予防学会	全国精神保健福祉センターの自殺未遂者支援の取り組みに関する調査から	49
	第36回日本アルコール関連問題学会	精神保健福祉センターにおけるアルコール関連問題への取り組み	54
	第36回日本アルコール関連問題学会	職域における習慣飲酒者への取り組み －「おいしくお酒を飲むための教室」の出前実践報告・第2報－	60
	第55回日本児童青年精神医学会総会	ひきこもりサポーターの養成と活用 －全国のひきこもり地域支援センターにおける取り組み－	62
	第55回日本児童青年精神医学会総会	岡山市ひきこもり地域支援センターにおけるアウトリーチ支援活動の現状について	67
	第57回病院・地域精神医学会	精神保健福祉法改正の問題点と今後の展望 －非自発的入院制度の見直しの視点から－	69
	第50回全国精神保健福祉センター研究協議会	精神保健福祉センターにおける自殺に関連した実態調査の動向	76
H27	第56回日本児童青年精神医学会	子どもの治療同意能力 －疾患・年代による検討－	79
	第51回全国精神保健福祉センター研究協議会	岡山市の自殺ハイリスク者支援 ～つながりにくい人とつながり続けるために～	89
	第37回日本アルコール関連問題学会	職域と協働した依存症予備軍対策 ～常習飲酒者の依存症発症予防を目指して～	95
	第58回日本病院・地域精神科学会総会	岡山市の退院支援 ～退院意欲の低い入院患者との協働～	107
	第56回中国四国精神神経学会	地域精神医療 －精神保健福祉センターの立場から－	114

## イ 調査研究一覧

年度	テーマ	担当
H26	厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業) 精神障害者保健福祉手帳の判断マニュアルの作成及び実態把握に関する研究(平成26年度) 精神障害者保健福祉手帳の等級判定における判定基準に関する研究	研究分担者 太田順一郎
	厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業) アルコール依存症に対する総合的な医療の提供に関する研究 アルコール依存症の早期発見・早期治療介入に関する研究	研究協力者 太田順一郎 土器悦子
	平成26年度地域保健総合推進事業 自殺未遂者に対する精神保健福祉センターと保健所における支援の現状と課題に関する研究	研究協力者 太田順一郎
	医療観察法の運営に関する指定入院医療機関向け調査および厚生労働省向け調査報告	太田順一郎
H27	厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業) アルコール依存に対する総合的な医療の提供に関する研究 アルコール依存に対する診療ネットワーク体制整備のための研究	研究協力者 太田順一郎
	厚生労働科学研究費補助金(障害者対策総合研究事業) アルコール依存症に対する総合的な医療の提供に関する研究 アルコール依存症の早期発見・早期治療介入に関する研究	研究協力者 太田順一郎 留田範子 土器悦子 岸倫衣
	平成27年度地域保健総合推進事業 地域精神保健福祉における精神保健福祉センターと保健所の連携の現状とこれからのあり方に関する研究	研究協力者 太田順一郎
	平成27年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構委託研究 長寿・障害総合研究事業・障害者対策総合研究開発機構 医療観察法における新たな治療介入法や、行動制御に係る指標の開発等に関する研究 措置入院者の実態把握と必要な医療密度に関する研究	研究協力者 太田順一郎

## 6 精神保健福祉相談等事業

### (1) 根拠法令

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条、第47条第1項、第2項、第5項
- ・精神保健福祉センター運営要領（平成8年1月19日健医発第57号厚生省保健医療局長通知）
- ・精神保健福祉センターにおける特定相談事業実施要領  
（昭和64年1月5日健医発第3号厚生省保健医療局長通知）
- ・心の健康づくり推進事業実施要領（昭和60年6月18日健医発第727号厚生省保健医療局長通知）

### (2) 趣旨

精神保健及び精神障害者福祉に関する相談及び指導のうち、複雑または困難なものについて心の健康相談から、精神科医療に係る相談、社会復帰相談をはじめ、アルコール・薬物、思春期等の特定相談を含め、精神保健福祉全般の相談を実施する。

### (3) 業務内容

相談及診療は精神保健及び精神障害者の福祉に関する相談及び診療で、複雑又は困難なケースを対象とする。

一般医療機関では取組みにくい領域を対象とした専門相談を設けており、「依存症相談」「思春期相談」「自死遺族専門相談」がある。

#### ア 相談

##### ◆ 専門相談

毎月2回定例開催。予約制。精神科医等の専門職が対応する。

内 容	平成 26 年度		平成 27 年度	
	実人数	延人数	実人数	延人数
依存症相談	22	22	10	81
思春期相談	0	0	1	1
自死遺族相談	1	1	2	2

##### ◆ こころの電話相談

区分 年度	老人精 神保健	社会 復帰	アルコ ール	薬物	ギャン ブル	思春 期	こころの 健康づくり	うつ・ うつ状態	摂食 障害	てん かん	その他 ※	計
H26	30	9	21	8		40	198	116			1,560	1,982
H27	54	1	31	4	5	38	151	42	1	0	2,211	2,538

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援

◆ 来所相談

区分 年度	老人精神保健	社会 復帰	アルコ ール	薬物	ギャン ブル	思春 期	こころの 健康づくり	うつ・ うつ状態	摂食 障害	てん かん	その 他※	延人数 合計	実人数
H26	0	3	14	0		83	45	19			831	995	117
H27	3	3	34	0	6	84	72	30	0	0	775	1,007	115

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援（ひきこもり含む）

◆ 訪問

区分 年度	老人精神保健	社会 復帰	アルコ ール	薬物	ギャン ブル	思春 期	こころの 健康づくり	うつ・ うつ状態	摂食 障害	てん かん	その 他※	延人数 合計	実人数
H26	13	564	142	0		30	61	22			952	1,784	173
H27	11	458	81	0	5	45	84	58	0	0	788	1,530	152

※ 「老人精神保健」から「うつ・うつ状態」までに該当しない精神保健福祉に関する相談・支援（ひきこもり含む）

イ 診療（外来診察・往診）

精神保健関係機関からの要請等により、精神科医が対応する。

<診療・往診の内訳>

	診察		往診	
	実人数	延人数	実人数	延人数
H26	57	363	27	533
H27	64	325	24	459

<診療・往診の診断分類> （実人数）

	H26	H27
F0 症状性を含む器質性精神障害	1	2
F1 精神作用物質使用による精神および行動の障害	4	6
F2 統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害	21	20
F3 気分（感情）障害	10	9
F4 神経症障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	23	15
F5 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	0	0
F6 成人のパーソナリティおよび行動の障害	15	25
F7 精神遅滞（知的障害）	1	9
F8 心理的発達の障害	9	2
F9 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害	0	0
F99 精神障害、他に特定できないもの	0	0
合計	84	88